

NTT労組・退職者の会大阪支部協会報

摂河泉OB

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

2013年9月25日(通算88号)

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会
発行責任者 中井 秀禮
編集責任者 田伏ノブ子

☎553-0003

大阪市福島区福島3丁目1-73
コミュニティプラザ大阪内
Tel.(06)6451-8100 Fax.(06)6136-8126

紙面より

定期総会議案	2頁
広島・長崎平和行動	3頁
参議員選挙アンケートに寄せられた意見(1)	4頁
ウォークラリー参加状況	4頁
ツイッターコーナー	4頁
イベントお知らせ・グル連だより	5頁
ブロックだより	6頁
支部協会の動き・人の動き	6頁

第16回定期総会に向けて



NTT労組退職者の会
大阪支部協議会
会長 中井 秀禮

記録的な暑さもようやく治まり、なんとなく季節の移り変わりの気配が感じ取れる時期になりました。

会員の皆様には、日頃より退職者の会の活動についてご理解とご協力を頂いている事に心から感謝申し上げます。

さて、体制が代わってから、初めての総会であり、大阪支部協議会組織としても会員数5千名の大台を越し5,666名となり、東京支部協議会、北海道支部協議会に続き3番目のビッグな支部協議会であると同時に、全国的に活動等は注目されています。

15年の歴史を刻むに至りました。此の状況をしっかりと受け止め、全会員の期待に応える為の「方針」案の提案が重要であると認識します。

具体的には、大阪支部協議会発足以来15年間蓄積されてきた活動の歴史を大切に、経過・総括を踏まえ、「重点課題」「各々の方針」(案)作成にあたりました。

立案にあたっては改革心を意識し、新たな「知恵」「アイデア」を加味すると共に今日までの活動の歴史、風土等々を充分意識し、新年度の方針(案)を作成いたしました。会員の皆様の総意で確固たる方針の確立となるよう、積極的な討議を要請します。

最後に私たちが「組織」のシンボルフレーズでもあります「安心・信頼・生きがいあふれる21世紀、みんなと共に!!」を合言葉に活動推進に向け、元気に頑張りたいと思います。

【はじめに】

1. 「東日本大震災」からの復興・再生に向けては、震災から三年有余が経過した現在も多くの方が避難生活を余儀なくされ、街づくりは遅々として進んでおらず、まだまだ息

の長い取り組みが必要です。私達が出来る支援の一つとして現地を訪れたり、物産を買ったりすることが、経済復興・再生、雇用創出につながり、支援することにつながると思います。更に「風化に抗した活動」が求められ

るのは、真に今からであり、私たち情報労連NTT労組退職者の会大阪支部協議会は、中央協議会の指導のもと引き続き、「東日本大震災」からの復興・再生に向け、取り組んで行く事とします。

2. 政権交代を期に、私たち高齢者の暮らしはより一層厳しさを増すものと思われま

置かれている70歳から七四歳の医療費自己負担割合の二割への引き上げ、更には医療・介護を中心に負担増と給付削減等が盛り込まれていると云う予断を許さない状況であります。このような不安一杯の現状は、自公政権の復活を許した結果と受け止めるをえま

せん。
3. 第二三回参議院選挙は、民主党にとっては極めて厳しい国民からの審判が下されました。民主党は、昨年末の総選挙からの退潮を挽回するにいたらず、大幅に議席を減らし大惨敗となり、結党以来最低となる二七議席(選挙区一〇、比例代表七)に落ち込みました。こうした厳しい情勢の中で連日「現・退二致」で

の選挙戦を展開し、比例代表の組織内候補「吉川さおり」の当選は勝ち取れましたが、共に戦った大阪選挙区の「梅村さとし」候補は残念な結果となりました。結果は極めて厳しいものではありませんが、多くの会員として家族の皆様には、昼夜問わず選挙戦を取り組んで頂いたことに対して改めて感謝申し上げます。

一年間の活動を振り返って

【重点的取り組み】

1. 参議院議員選挙の取り組み
第二三回参議院選挙の必勝に向けた取り組みについて、基本的にはグループ連絡協議会と連携を密にし、「現・退二致」で取り組みを図ってきました。

大阪支部協会の集約状況が非常に低い結果となりました。この種取り組みについては、抜本的に見直しも含め検討を深めることにします。

(2) 三三回参議院選挙を意識し、全ブロック委員を対象に「梅村さとし」参議院議員を講師に「年金・介護・医療」「社会保障」の課題について政治学習会を実施し意識合わせを行いました。

(3) 初めての取り組みとして、(次ページに続く)

大阪支部協議会 定期総会議案骨子

鷺谷会長・森川事務局長体制から中井会長・田伏事務局長体制へ移行して一年、第二六回大阪支部協議会定期総会を下記の告示の通り開催いたします。

別記の中井会長の「第二六回定期総会に向けて」に記されているように、大阪支部協発足以来一五年間蓄積されてきた活動の歴史を大切に、経過・総括を踏まえ「重点課題」「各々の方針」(案)を作成した骨子を、お知らせいたします。記事の締切りの関係もあり「会計報告・予算案」については記載出来ませんでしたが、次号で決算内容等はお知らせいたします。

会員全員の声を聴ける組織構成ではなく一方的周知とはなりますが、ブロック委員、支部協役員と接する機会があればお声をお聞かせ下さい。

鷺谷会長・森川事務局長体制から中井会長・田伏事務局長体制へ移行して一年、第二六回大阪支部協議会定期総会を下記の告示の通り開催いたします。

別記の中井会長の「第二六回定期総会に向けて」に記されているように、大阪支部協発足以来一五年間蓄積されてきた活動の歴史を大切に、経過・総括を踏まえ「重点課題」「各々の方針」(案)を作成した骨子を、お知らせいたします。記事の締切りの関係もあり「会計報告・予算案」については記載出来ませんでしたが、次号で決算内容等はお知らせいたします。

会員全員の声を聴ける組織構成ではなく一方的周知とはなりますが、ブロック委員、支部協役員と接する機会があればお声をお聞かせ下さい。

告示

NTT労働組合退職者の会大阪支部協議会会則第7条に基づき第16回定期総会を下記の通り開催いたします。

開催日時	2013年10月25日(金)13時30分
場所	大阪リバーサイドホテル
構成	①各ブロック代議員 (組織会員数50名に1名)
議題	②大阪支部協議会役員 ①各種挨拶 ②1年間の活動を振り返って ③2012年度会計決算報告 ④2012年度会計監査報告 ⑤2013年度活動方針(案) ⑥2013年度予算(案) ⑦各種表彰 ⑧役員選出 ⑨その他議案

2013年9月26日
NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会
会長 中井 秀禮

雑録 六記

◆今年の夏は、大変な暑さで熱中症が数万人も出ると言う大惨事があった。九月に入ると三十日、二十日にはきっちり台風は来るし、竜巻は起こるしやはり今年は異常な気象であった。◆天気だけではなく、政治にも異変が起きた。民主党はどうなった。アベノミクスに騙されて投票した国民はバカなのか、自民党の経済政策に巧みに乗り過ぎたのか、どちらにしても「民主党」っかりせんかい」と言いたい。◆去る八月二十五日の敗戦日ある新聞記事の中で「朕深く世界の大勢と帝国の現状とに鑑み、非常の処置を以て時局を収束せむと欲し……」あの日、この玉音放送を聞いた人は年々少なくなっている。この戦争で亡くなった人は三〇万人、東京、大阪の大空襲、沖縄戦、広島、長崎の原爆投下など絶対忘れてはならない。六十八年の年月が経った今日当時幼児でも古希を過ぎている戦後生まれの人口は全体の八割を占めている若者に、戦争の愚かさを再認識してほしい。◆大阪で開催された退職者の会全国総会の方針が決定された。全国総会の方針を踏まえて、大阪支部協の総会(一〇月二五日)で具体的政策を決め、「摂河泉OB」の会報を通じ、色々の行事に参加し会員とのコミュニケーションを深めた

(T・M)

原爆死没者総数 二八万六八八名

南岡 清司
(河内ブロッコ)

平和行動に二度は参加したいと思っていました。広島ピースフォーラムに初めて参加することが出来ました。平和記念資料館も初めてです。

特別講演・学習会・被爆体験証言・被爆建物見学・資料館の見学等二日間のピースフォーラムを通じ、特筆することは出来ませんが、原爆の残虐さは勿論、何故原爆を投下する必要があったのか、何故広島に投下したのか、どうして一人だけ助かったのか、又一人だけ助かった事で後悔を指された、被爆したことでも差別された等多くの事実を知りました。

又、私達の仲間(先輩)

も多くの犠牲者となった事も知りました。そして原爆投下から六八年経った今年、原爆死没者は五八五九八人の名簿が慰霊碑に納められました。その総数は二八万六八八八人。

こうした悲劇を二度と繰り返さない毎年平和祈念式典を行って来たにも関わらず、被爆国である日本が、非核三原則を唱える国家が核不拡散条約の新たな枠組みに証明しないと言う矛盾、そしてその国の首相が「確実に核兵器のない世界を実現する責務ある、後世に世界に伝え続ける義務がある」とこの広島で語ったが本当に世界に届くのか大きな疑問と憤りさえ持ちます。

更に、原子力発電に於いても最も安全と言ながら事故が起き、またに使用済み燃料(核の塵)の処理が出

来ないまま、核の塵を生産し続けようとしている。本当にこの国は、何処に行こうとしているのか。

一方六八年経過し、この被爆体験を語り継ぐ人が少なくなっているのも事実です。

そうしたことから、私



ノーモアヒロシマ・ノーモアナガサキ No More Hiroshima, No More Nagasaki,

5月の沖縄平和行動に続き8月、情報労連のピースフォーラムはヒロシマからナガサキそして北方領土へとリレーされる。大阪支部協からは今年も広島へは20名、長崎へは2名がオプ参加した。その中の初参加の会員の会の方に投稿を依頼しました。

犠牲の教訓から 願う平和

藤永 恵一
(泉州ブロッコ)

広島生まれの養兄から聞かされていた戦争話。戦後生まれである私。今回初めて広島ピースフォーラムに参加させて頂きました。『一九四五年八月六日午前八時二五分、人類史上初めての一発の原子爆弾によって十四万人余りにのぼる尊い命が一瞬にして奪われました。かろうじて生き残った人々も焼け焦げて、血みどろになったボロボロの衣服をわずかに身にまとひ、瓦礫の街を逃げまどっていました...』(語り部による被爆体験談)日本

連が恒久平和ひろしまを願い核兵器廃絶、今後もしも広島・長崎に通い続けなければならないと思っただ広島ピースフォーラム2013でした。

歴史上最悪の 暴挙が広島市で

佐脇 修学
(泉州ブロッコ)

今回平和行動の一連のうち広島ピースフォーラムに初めて参加しました。初日に広島大学水本講師の平



和の明治時代からの権力抗争で得た権益を守るために起こした戦争の悲劇。犠牲になった人々の慰霊塔・慰霊碑・鎮魂塔・追悼碑・殉職碑等々を見回り、平和を考える時、無差別に罪もない多くの人々の命を奪い、又人生をも一変させ、終生にわたり心身をさなみ続ける核兵器は、非人道兵器のなにもでもありません。世界の恒久平和を築くために、核兵器を世界から無くし、人々が地球を愛し、また個々人の「人を愛する心」を共有し世界中の人達が進む道を正しく選択することを願います。最後

に今回の広島ピースフォーラム2013の平和行動に際し、お世話頂きました広島支部協会の松木会長をはじめ事務局の長尾様及びその他の皆様のご尽力に対し心から感謝申し上げます。

核廃絶を切に願う
吉村 良則
(泉州ブロッコ)

今回広島平和行動に初めて参加させて頂きました。これまで、戦争とが原

和学習を行う意義を痛感し、なぜ原子爆弾を開発し、なぜ広島市に投下目標を定め実行されたのかの詳細説明を聞き、歴史上最悪の暴挙が広島市で行われたのか、わかりやすく納得できました。被爆体験証言をされたNTT退職後も語り部として活動中の三浦雄氏



の活躍も頭の下がる思いがした。二日目はNTT基町ビルでの慰霊式に参加、参加者全員で献水し原爆被災した人たちの哀悼を祈った。その後平和公園にて追悼者の会で作成した折鶴を献納し世界平和を祈願した。各種記念施設、原爆慰霊碑等を見学し、最後に平和記念資料館の内部を見学。原爆被災した数々の実物を目のあたりにして核兵器の恐ろしさを実感した。展示資料のうち被爆者の姿を再現した、アスチック製人形の撤去をめぐり論議を呼んでいるのは驚いた。最終日は映像による平和式典に参加し「一分間の黙祷」の後、平和祈願旗の長崎へのピースリレーがあり「広島」を採択し全日程を終えた。広島ピースフォーラム2013に参加し、平和に対する意義を痛感し、今後も機会があればこの種の行動に参加したいと思います。

最後に行動期間中に尽力をいただいた広島支部協会の松木会長、長尾事務局長ならびに、お世話して下さった方々に感謝し、御礼を申し上げます。

「怒りの広島」 「祈りの長崎」

川崎 孝子
(泉州ブロッコ)

過去三回広島を訪れていますが、今回初めて情報労連主催の平和四行動の一つである「長崎平和フォーラム」に参加いたしました。平和に対する取組みは、どちらも同じですが、街のイメージから「怒りの広島」「祈りの長崎」となっている様に、同じ原爆による被害を受け、すべてを失い、行政の復興に取り残され、国の援護も無いまま、長い沈黙に耐え忍び姿のみが流され続け「祈りの長崎」が作られたと言います。穏やかで、坂道の美しいこの街が...と見ながらばかりで

す。投下後六八年を迎え、戦争の悲惨さを語り伝える方々も減りつつある現在、未来ある子供達に核兵器廃絶の思いを伝え「創り責める平和」のフラッグを継ぎ続け、子供達が過去の犠牲になられた方々の上に立つ平和の尊さを、感じてもらえればと思いつつ、長崎の旅は終わりました。

被爆体験を聞いて

田中 康夫
(河内ブロッコ)

八月七日に開催された長

崎平和フォーラムに参加し、十二歳で被爆された女性の方が、辛い悲しい体験を語られる。自分は別のところにおつて助かったが、両親はなくなり弟も無くなった。永い間体験を語る気になれなかったが、いまは語り部として活動されているとか。広島での被爆体験を聞いたことがダブってくる。次に「風化に抗して」という構成詩劇は多くの子供も参加し、また台詞の挿入歌、そしてリアルな劇、終わりは手話も交えた合唱に感激。

八日は原爆機めぐり、後、体育館で平和フォーラムの第二部、参加者全員が折った折鶴を舞台へ、そして平和行き地球号の発信。最後に長崎から北方領土返還行動編トースリールを行い、長崎平和フォーラムは幕を閉じた。午後からは連合主催の核兵器廃絶2013平和ナガサキ大会に参加しました。八月九日は、原爆資料館見学後、被爆六八年電通信労働者原爆死没慰霊祭に出席し、献花を行いました。



ウォークラリー参加状況

2012年度(2013年5月実施)の記録紙送付は198名でした。記念品は本会報に同封してありますのでお受け取り下さい。

年齢別参加状況

年代	参加者数	男性	女性
50歳	1名	0名	1名
60歳	51名	41名	10名
70歳	106名	67名	39名
80歳	39名	35名	4名
90歳	1名	1名	0名
計	198名	144名	54名

良く歩きましたねー男女別歩行距離 いち、にい、さん

性別	頑張りました	歩行数	年齢
男性	いち	1,132,920歩	68歳
	にい	1,118,000歩	84歳
	さん	566,134歩	65歳
女性	いち	374,289歩	77歳
	にい	363,779歩	78歳
	さん	362,405歩	82歳

参議員選挙アンケートに寄せられた意見(1)

前号で参議院選挙に関するアンケート集約結果をお知らせしましたが、アンケートと併せて多くの意見が寄せられました。その際に記しましたように寄せられた意見を記載させていただきます。激励の意見も多くありましたが、やはり民主党への厳しい意見が多くありました。第一回はその意見から掲載いたします。

個人の各々の巨額の活動は正直に言ってよくわからないです。個人より政策の政策を重視します。今まではずっと民主党を応援してきましたが、今回はよく考えます。(七七歳女)

今の民主党には向かきない。議員同士で足の引っ張り合いをやっている国民の事は考えていない。他の政党でも議員自身の事ばかり、国民の事は考えていないように思う。(六八歳男)

選挙には関心があり民主党におおいに希望を託していたがあのままだとすか。美に賛めない。選挙は人でなく党が支配しているのだと思うが、行かないのは頼に頼るので投票に行きますが白票参加になると思います。嫌な文章でもうしわけありません。苦勞様のお気持ちは十分に理解しています。

民主党は今の状態ではダメ。もっと党全体が一体にならないとダメ。(男)

だんだん民主党が嫌になってきた。(七八歳男)

組合がいままで政策支持なのか。いい加減に卒業してほしい。もっとそういう時代でなく自主投票すべき。民主党(無責任政党)を支持するなんて理解不能。(六七歳男)

民主党(旧社会党)が政権を取るのも私も努力したが、内部の戦い、不手際等でまたく間につぶれる。しかし自民政権より成果はいつかある。一枚岩のごとく団結できないのが残念だ。民主党としての目標が

分らない。日本をどうするのかわからない。事や伝わっていない。(六八歳女)

民主党もべつべつであつた。仲間同士での状態は。(七〇歳男)

民主党より自民の方が良い。組織として民主党を支持しているのに従います。が、民主党の各議員(特に代表等)の発言、行動に疑問を感じます。本当に支持してよいのか、強硬に申し入れしてほしい、これでは組合員としても支持できない。(七〇歳女)

前回は民主党に投票したがあまりにもひどいものであったので今回は民主党には、である。(男)

労働者の味方である民主党に不満、期待はあります。労働者の本音の声を聴き、年金と税金と身近なことから実行し信頼される党になって欲しい。他党の足を引っ張るより、民主党はこうしますという決意、実行力が欲しい、期待します。(六五歳女)

民主党にはがっかりした。安倍首相に頑張ってもらいたい。安倍首相に頑張ってもらいたい。(五五歳男)

民主党も政党としての原点に帰る国民の為に働かないとダメだ。特に大阪は橋下が好きにされる。もっと怒りと抗議をすべきだと思う。少々なげない。(男)

過去何一〇年も民主党候補者に投票してきたが、テレビ、新聞等に入ってくるニュースで知る限り、政権をとってきた三年間外交、経済、防衛関係に何かづつ



眠りからたたき起こされて

いやはや、まいった、まいった。交野の山に心地よく眠りこんでいたところに、前号本欄を通じて酔どれ「酔虎」からの咆哮が八幡様の山を越えて轟いてきた。「腰痛なれども筆は取れよ」との大先輩からの叱咤をいただくに苦い、安眠を貪るばかりの「眠り」には堪えた。

言い訳になってしまうが、その後の闘病記をツイッターさせていたただこう。

持病の椎間板ヘルニアが悪化し、歩行中に足が痺れて道端にしゃがみ込むこともしばしば、痛み止めの薬も効かず、某病院の高名な医師を訪ねるも「手術しても完治の見込みなし」と宣告された。ならば「自分で回復するのみ」と定めて自力でいろいろに奮闘すること強く決意し、許しを得て支部協の幹事を辞し交野の山に引退した。そして試行錯誤を繰り返す独自のストレッチ体操を考案、また右足を引きずるつわものキングも強行した。徐々に足腰の筋肉が回復し、交野

土竜の呟き

廻るころ、何言前が忘れただけ「オウツチ」族を紹介スルーと記憶にあるんだが、其の時は確か異国(キューバ)の同族の紹介を覚えていたが、自国の親しみのせいで、少し変わった同族を紹介した。

そ奴は、「川ねずみ」と言いつつ、と云つても、チューチュー風ではなく、列記し「土竜科:もぐら」である。日本の濃尾平山に生息し、地中ではなく何と川中での生活・狩猟が得意:泳ぎすくすく運搬-但し目がみえない、が立派な鯉が「アノチ」役目をし、機敏な泳ぎで「アノチ」に触れる獲物「魚」類を捕獲するのである。

の山野を這い回り回ると約三年、あるときからあの半骨神経痛の痺れから解放された。ある書に「稀にヘルニアが引込むことあり」と記していた。余程、運がよかったのであろうか。龍神様に感謝申し上げている。

こんなことを云つて酔虎に「鼻たれ小僧が小僧」に笑われそうだが最近、人生は「人間万事蜚語が馬」『禍福は糾える縄の如し』の故事を親身に感ずるようになってきた。そして決して諦めてはならない。また「驕りもならず」を座右としている。

この一族に、とある所で最後に読者の皆様へ提案

したいことがあります。神様は素晴らしい贈り物をくださっている。それは「一日四時間」というタイムで、地位・権力・財産に関係なく、一日の時間だけは公平に分配されていて、これを存分に活用しないと勿体ない。他人に拘束されることなく、自由に使える自分の時間を多く持つ。それにその上なら贅沢というもので、みなさんばこのか、是非、ツイッターしていただきたるものです。本欄がみなさんの投稿によつて益々充実することを祈願しています。(交野の龍)

おひさし、ハゲタカ兄。其れはよー前号から編集長の計らいでもう一族が増えたとの事。イヤねーそれで何族? トウ・虎・タイガー・酔虎族らしいよ。空からは、高槻郷のハゲタカ兄。陸からは酔い払い。虎。地中からは呟き土竜か? 気分は、陸・海・空だ。オウツチ「土竜」族は、コトナの平和主義者であり

798,200円(473名)

愛のキャンパにご協力ありがとうございました。今般戸のキャンパ額は上記のとおりです。全電通近畿社会福祉事業団へ寄贈いたしました。



ありがとうございます

イベントの申込みは9月30日(月)10時から 大阪支部協議会へ 06-6451-8100

お楽しみ日帰りグルメバスツアー

松茸と近江牛名物あばれ食い!!

12月4日(水) 雨天決行

集合場所 JR大阪城公園駅 午前8時30分集合・出発

募集人員 50名

参加費 7,000円(会員外8,000円)当日徴収します

募集締切 10月31日(木)16時

その他 参加者へは別途、案内状を送付します

★12月2日以降の取消しはキャンセル料をいただきます

コース JR大阪城公園駅→信楽IC→MIHOミュージアム→

★魚松:たぬき茶屋→近江八幡(たねや等自由散策)

→竜王IC→大阪17時30分予定 涌田 090-3273-5093

この企画については、なにわブロックがお世話を致します

大阪グル連だより

2013年情報労連平和四行動を終えて

大阪グループ連絡協議会事務局長 辻 耕平

戦後68年を迎えた2013年の情報労連平和四行動は、6月の沖縄行動にはじまり、8月の広島・長崎、今月の北方領土返還要求行動で終了しました。退職者の会からも参加頂き、あらためて平和の尊さを感じて頂く取組みになったと思います。2012年末に民主党から自民党へ政権交代がされ、特に沖縄県においては、普天間基地の移設問題、オスプレイ配備の加速化と約束にない飛行訓練、その中でもの米軍への壁落など、この短期間に様々な課題が噴出してきました。先の参議院選挙をふまえ、「ねじれ」を解消した自民党政権は、憲法改正へことを進めようと躍起になっていきますが、沖縄だけの問題のみならず、日本国民全体の課題として、今一度考える時期にきていると考えます。先月開催された西企業本部の定期大会においても、地元沖縄から「68年も平和活動してきたが、一向に基地問題に進展がなく、組合員にはあきらめムードさえある」との厳しい発言もありました。先の全国大会で確認された新たなグル連活動においては、平和活動を企業本部単位の取組みに見直すこととなりますが、2年後の戦後70年とした大きな節目に向けて、新たな大阪グル連体制の中で、平和を意識した取組みを引き続き推進していくこととします。

各ブロック懇親会開催予定表

ブロック名	開催日時	会費	開催場所
河内ブロック	10月11日(金) 受付11:00 開宴12:00	4000円	ホテルメトロThe 21 2階ホール
泉州ブロック	11月2日(土) 受付11:30 開宴12:00	3000円	NTT堺局5階食堂
北摂ブロック	11月8日(金) 受付11:00 開宴12:00	4000円	阪急十三駅西口徒歩5分 「プラザ大阪」
なにわブロック	11月15日(金) 受付11:00 開宴12:00	4000円	「パノラマスカイレストラン アサヒ」 大阪ビジネスパーク 松下IMPビル 26階 大ホール

ブロック
内蔵

痛い夏の思い出

6月末の夜、布団の中での出来事です。

痛ア—！突然右足親指を何者かが刺した。蜂にやられたなと思い、灯りを点けて“びっくり仰天”目に入ったのはゾーとする10センチ程のどす黒い百足が逃げ出した。ああ変だ、自分は百足は強い毒虫だと認識していた。家人がインターネットで百足に刺された場合の対処方を調べてくれた。「43度以上の湯で患部を流して、虫刺され薬を塗っておくと良いらしいで」とのこと。（えらい簡単やなと思った）しかし心配で医者に見きたい、夜間救急病院に行こうか、かかりつけ医に聞こうかと思案中、携帯電話に登録しておいた「救急安心センター大阪」を思い出して電話を掛けた。ありがたいではないか、深夜にかかわらず親切丁寧に医者が対応してくれました。「その処置でいいが人によっては1時間以内ぐらいに心臓がどきどきするなど体調に変化ができれば、病院に行きなさい。変化がなければそのまま痛みもかゆみもなくなる」と教えてもらって一安心しました。敵は田舎の木造住宅故、怒から不法侵入したのか、洗濯物に付着して侵入したのでしょう。人騒がせな痛い夏の思い出でした。

(参考)「救急安心センター大阪」

大阪市西区力条南1丁目12-54

06-6582-7119

24時間年中無休

わが町、すいた(旧吹田村)

平安時代の初め三國川（神崎川）が淀川と接続され、京都と大阪を結ぶ水路としての役割を担うようになる。と旧吹田は交通の要衝として重要度が増し、平安～鎌倉時代にかけて吹田荘、倉殿荘などの荘園が成立し、貴族の別荘が出来るようになりました。関連の旧蹟を紹介いたします。

①「吹田の渡し」

江戸時代には淀川水運が益々栄え過書船（関所を通過する許可書）を持つ家が出るほどになりました。池田、茨木、丹波方面から陸路で運ばれた荷をここで船に積まれ大阪へ運ばれていましたが、明治に入り鉄道が敷かれ、また昭和の初期には有料の高浜橋が架けられて、時代と共に吹田の渡しは姿を消しました。

②「建前地蔵」

建前とは（本音と立前）の立前と同義語で、表向きの方針と云うことです。江戸時代の吹田村は領地が旗本・竹中・旗本・柘植・仙洞御料の三つに分けられて吹田三方（さんかた）と呼ばれ、複雑に入り組んだ土地支配の為、村の重要事項は合議制でその為、三方会所と云う役場が建てられ、その前に決められた事柄を村民に知らせる制札を、公示する高札場が在った事からこの名が残っていると云われています。

③「旧吹田市役所跡」

吹田村三方の一つ竹中領には陣屋と呼ばれていた支配所がありましたが明治22年に吹田村役場、同41年には吹田町役場となり、その後昭和16年現在の市庁舎に移転する迄吹田行政の中心地でした。

④「旧仙洞御料庄屋（西尾邸）」

仙洞御料とは上皇の領地の事で、庄屋としての風格がある屋敷(母屋と玄関の二棟が並行して建っている)所謂京都、大阪の町屋に見られる「表屋造」を意識して建てられています。農村地帯に建てられている事も非常に珍しく吹田の歴史を物語る生き証人のような大切な建物として保存運動が行われています。

北摂ブロック

大阪支部協の動き

- | | |
|-------|----------------------|
| 1 日 | 第10回泉州ブロック委員会 |
| 2 日 | 事務局打合せ |
| 4 日 | 平和4行動(広島ピースフォーラム)～6日 |
| 7 日 | 平和4行動(長崎フォーラム)～9日 |
| 8 日 | 第9回河内ブロック委員会 |
| 1 2 日 | 第9回編集委員会 |
| 1 3 日 | 第4回3役会議 |
| 1 9 日 | 第12回事務局会議 |
| 2 1 日 | NTT労組西本部定期大会～22日 |
| 2 3 日 | 第9回幹事会 |
| 2 4 日 | 愛の家・愛ハート須磨 夏祭り |
| 2 7 日 | 第5回記念誌PT委員会 |
| | グループ連絡協議会幹事会 |
| 3 0 日 | グループ連絡協議会女性担当者会議 |



泉州ブロック
泉州路をぶらり散歩 (シリーズその2)

紀州公は、参勤交代の折は、一度に約1,500名の御供を連れての江戸へ向け、和歌山城を早朝に出立し、雄の山峠を越え、山中宿の本陣で昼休憩をとり、信達宿に向かいました。

当時、山中宿の先には、琵琶ヶ崖とよばれた街道一の難所があり、そこは十数メートル下に山中川の清流が、山側には断崖絶壁の細い道しかなく、その昔、琵琶法師が足を踏み外して谷底に落ち、それ以来物悲しい琵琶の音色が谷底から聞こえることから「琵琶の崖」と呼ばれるようになったと伝えられています。さて、信達宿一泊した紀州公の行列は、翌朝七つ（午前4時）に立出し、北助松の田中本陣で昼休憩し、その日の内に一気に大阪天満にある紀州藩大坂屋敷まで歩いたようです。因みに大名行列は、1日で約10里（40キロ）を歩いたといわれています。したがって、紀州から大坂まで約20里（80キロ）を2日間で歩いたようですね。和歌山城～江戸城まで、約130里ですから13日間を要し、江戸まで半月掛かって到着していたことになり、約1,500名が、それにしても当時としてはすごい速さですね。

【しおり作成の苦労話】

【写真】 撮影 堀江 孝一氏

撮河泉 OB 8 月号に会員の皆さん（泉州ブロック会員 1,070 名）に同封させて頂きました。「しおり」の押し花は、各会員の自宅に咲いた萱花、生け花で残したお花を一年かけて押し花に仕上げ、上

たものです。色は、自然色、好みのカラーを吸い上げた花等、

会員の皆様には、異常ともいえる暑かった夏を乗り越え、お元氣にお過ごしのことと存じます。

◆会報9月号「摂河泉OB」(通算88号)発行の関連で、「恒例のプロツク懇親会」「日帰りグルメバス旅行」は『イベントの申込み欄』に掲載しております。参照の上、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

* 「なにわブロッコ恋親会」ですが、「往復ハガキ」にて、10月中旬ごろ郵送します。出席者の方には別途「ご案内状」を送付します。

☆「日帰りグルメバス旅行」については、『イベント申込日』に支部協
06-6451-8100 へ、電話にてお申込み願います。

者には別途「ご案内状」を送付します。

いづれもお間違いの無いようにお願い致します。”

◆第10回なにわブロック委員会は、10月8日（金）開催します。2012年度”もいろいろありまりました。会員の皆さんには「支部協行事」、「なにわブロックの行事」等多くの方のご参加・ご協力ありがとうございます。どうぞ御座いました。深く感謝申し上げます。

◆大阪支部協議会の『第16回定期総会』は、10月25日（金）に開催されます。場所は「大阪リバーサイドホテル」です。なにわブロックからは、27名の代議員が参加します。会員さんより、総会に向けて、ご質問・御意見等がありましたら、大橋まで06-6322-4885 FAXにてお寄せ下さい。総会に反映して行きたいと思っています。お待ちしております。

なになにブロック

刑罰の人

ご冥福をお祈りいたします

氏名	死年月日	年齢	出身地
宮脇 義孝	2013・02・19	69	東大阪市
藤田 昂	2013・03・03	84	京都府乙訓郡八尾市
福井 幸一	2013・05・18	79	東住吉区
梅野 繁治	2013・06・12	67	阿倍野区
坂口 みゆり	2013・06・12	65	河内長野市
中浦 護	2013・06・17	94	旭区
興津 正男	2013・06・21	78	住之江区
井川 猛	2013・07・09	72	生駒市
田矢 正美	2013・07・09	86	都島区
沖田 征夫	2013・07・10	69	茨木市
高木 保幸	2013・07・10	64	高槻市
井出 悦生	2013・07・29	64	奈良市
荒盛 光	2013・08・01	84	八幡市
榎 富子	2013・08・03	79	神戸市
玉垣 津貴子	2013・08・07	83	吹田市
才寺 弥一郎	2013・08・08	72	茨木市
小島 清道	2013・08・09	86	

新しい仲間です

山下 勝大 河内ブロック 田代 雄二 泉州ブロック